

# 違法ワクチンの使用を原因とする アフリカ豚熱発生の情報(中国)

アフリカ豚熱については、中国、韓国などの近隣諸国においても発生が確認され、国内へ侵入するリスクも高まっています。

2021年1月22日付けで、中国において、アフリカ豚熱の違法ワクチンの使用を原因とした新たなアフリカ豚熱の株が見つかっているとの報道がありました。

現在、農場段階で利用できるアフリカ豚熱のワクチンは世界的にありません。日本国内で家畜に使用できるワクチンは、有効性と安全性が確認され、国の承認を受けたもののみです。

違法ワクチン入手・使用しないようお願いするとともに、違法ワクチンの販売、譲渡、取り扱いに関する情報を得られた方は、当所までご連絡ください。

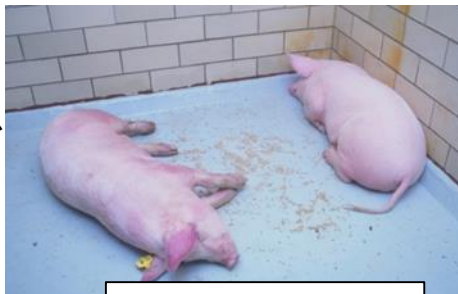
## 豚、いのしし飼養者の皆様へ

飼養衛生管理基準の遵守により、本病の侵入防止・発生予防に努めていただきますようお願いいたします。

毎日の健康観察と異常の早期発見・早期通報をお願いいたします。

## アフリカ豚熱の症状

病状は多岐に渡り、甚急性、急性、亜急性、慢性の症状を示す。甚急性では突然死亡、急性では発熱(40~42℃)、食欲不振、粘血便、チアノーゼ等を呈し、死亡率は100%に近い。



突然死やうずくまり



耳の紅斑

写真出典: USDA APHIS Plum Island Animal Disease Center